

功績賞

水野忠則殿

あなたは永年にわたり分散情報システム分野の研究に携わり数多くの優れた業績をあげられるとともに情報科学分野において多くの優秀な人材を育成されてこられました
また本会の理事 監事をはじめ数多くの役職を務められ学会の発展に多大の貢献をされました
このように本会ならびに我が国の情報処理分野の発展に尽くされた功績はまことに顕著であります

よってここに功績賞を贈呈し表彰いたします

平成二十一年 五月二十九日

社団法人 情報処理学会

会長 佐々木 元



元



水野 忠 則 君

みず の ただ のり

本会正会員水野忠則君（フェロー）は、永年にわたり分散処理システム・コンピュータネットワークの研究に携わってこられました。

1968年に三菱電機株式会社に入社されて以来、コンパイラ、オペレーティングシステム、ネットワークアーキテクチャ、OSIなどの情報処理の基幹となる研究開発に従事し、多大な成果・実績を残されています。特に、プロトコル工学に関しては、IFIP WG 6.1の活動と連携し、本分野に関する国際会議の実行委員長を歴任するなど、日本における本分野の先導的な役割を担われておられます。

1993年静岡大学に移り、教育分野にも力をいれ、静岡大学情報学部、大学院情報学研究科、大学院理工学研究科、創造科学技術大学院の設立に貢献し、理工学研究科長、創造科学技術大学院長を歴任されています。現在教職についている研究室OBは20名を超すなど、数多くの博士学生を育て上げられています。さらに、ネットワーク分野に関する数多くの教科

書を上梓し、本会から優秀教材賞を受賞されています。

本会においては、OSI関連の標準化委員会、会誌編集委員会、研究会、アクレディテーション委員会など、幅広い分野において活躍され、理事（平成9～10年度）、監事（平成17～18年度）などの役職も歴任されています。この中で、研究会活動に関しては、モバイルコンピューティング研究会、高度交通システム研究会、放送コンピューティング研究グループなどを設立するとともに、マルチメディア・分散・協調とモバイル（DICOMO）シンポジウム、ICMU（International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking）国際会議を永年継続的に開催し、ネットワーク分野の発展に多大に寄与されています。

以上のように同君が、国内外の学術の発展と研究・教育、ならびに本会の活動の発展に尽くした貢献は、まことに顕著であります。